「安全の誓い」の日の具体的な取組み

✓当社では美浜発電所３号機事故を風化させないため、「安全の誓い」の日の取組みを継続的に実施しています。

＜目的＞

二度と美浜発電所３号機事故を起こさないとの決意を新たに、安全最優先で取り組む。

＜概要＞

「安全の誓い」の日に合わせ、全従業員が二度と事故を起こさないとの決意を新たにしました。また、原子力発電の特性とリスクに関する認識を深めるとともに、安全を最優先する意識、行動の定着に取り組んでいます。

＜２０２６年度　実績＞

・美浜発電所３号機事故が発生した8月9日、「二度とこのような事故を起こしてはならない」との決意を新たにするため、社長が美浜発電所の「安全の誓い」の石碑前で黙祷しました。
・安全最優先の理念浸透を図るため、社長から全従業員に対し、安全最優先の意識・行動の徹底に向けたメッセージを発信しました。
・事故当時の様子を知るOB社員が当時の経験や想いを次世代に継承する動画を作成し、全従業員を対象に配信しました。
・全従業員に対し、原子力安全に係わる理念を明文化した社達「原子力発電の安全性向上への決意」の理解促進を目的とする研修を実施しました。



（「安全の誓い」の石碑前での黙祷）